



地域を知る”今”を記録する

校外でのChromebookの活用



久志観音堂

久辺小学校4年

これまでは、見たこと聞いたことを紙に書きとめて記録に残していた。
これからは紙にメモするのに加えてChromebookで“写真”を撮って記録する。

名護市の
「コミュニティ・スクール」
地域をつなぐと
こんなことが出来ました！



東海岸の状況を撮影

本校は、久志、辺野古、豊原の3区が校区となっていて、1学期に『総合的な学習の時間』でそれぞれの字の伝統行事等についての調べ学習をしました。

2学期に入り、久志区の区長さんに久志区行事・史跡巡りの協力を依頼した際に快く引き受けて頂き、地域のガイドさんとの日程調整もしてもらいました。地域の良さや伝統行事の大切さについて考える良い機会となるよう、見たことや聞いたことをスライドにまとめる活動を設定しました。

1学期にスライドの作成をした際は、写真の挿入や文字を打つことで精一杯でした。

少しずつ慣れながら2学期、3学期で各1回作成して発表する場面を設定していきたいと考えています。最近では、スライドの作成途中に様々な機能があることを仲間や教師に伝え、全体で共有することも増えてきました。

他教科でもクロムブックを効果的に活用して、子どもたち同様、私自身も学んでスキルアップしたいと思います。





地域を学び“今、自分が感じたこと”を記録に残す。



久辺小学校4年生18人が、名護市久志出身、名護市の文化財案内人認定者宮里 健一郎さんの案内で史跡巡りを行い、久志地区の歴史を学び、撮影・情報を書きとめたメモを使ってGoogleスライドでプレゼンテーション資料を作成しました。じっくりと作り上げたスライドで2学期の終わりに発表を予定しています。



史跡巡り散策 **スタート**

久辺小学校からバスで移動。久志区公民館より徒歩で史跡巡りに出発。



公民館に戻って、予め準備した質問事項に答えていただきながら一生懸命メモをしていました。



海岸沿いを歩くとき、犬を連れた人を見つけると「あ～オレ、あの人も犬も知ってるぜ！」地域との関わりを感じます。



資料作成 4年 総合の授業 「久辺区行事・史跡巡り」のスライド作成

初めに、写真を見せて散策を振り返り、授業の前半では、それぞれが設定した制作目標に向かってGoogleスライドを使って丁寧に作成する時間が設けられました。後半では、グループのメンバー同士が作り方に対するアドバイスやチェックをすることで気づきが生まれ、より良い作品が完成しそうです。2学期終了時の発表が楽しみです。



同じ場所を訪れても興味のある事、撮影したい場所は人それぞれ。どの様に記録されるのが楽しみです。



←写真に人物が写っていない瞬間を撮るために、クラスメイトが掃けるのをまって撮影する児童。

←歴史ある建物の説明を聞いた後、屋敷内にある井戸やガジュマルの木を撮影する児童。



Chromebookを校外で利用する時のポイントはココ↓↓↓

Chromebookを探検バッグに入れるか両手で抱えて移動

撮影した写真をその場で確認できることがGood!



探検バッグの裏面には、プリントを挟んでメモができるバインダーがついています。Chromebookを扱うときには、水筒・メモ帳・鉛筆などの持ち物を置いて安全に扱えるように特に注意していました。



右のイラストをクリックすると小学生用、高学年&中学生用のYouTube「PCの扱い方」が見られます。



パソコン操作に困ったら**フリーダイヤル**「名護GIGAコールセンター」「ラインズヘルプデスク」へお気軽にお問い合わせください。

名護GIGAコール
0120-555-973

Chromebook・PCなどICT機器全般の事で困ったら！
平日9:00～18:00



Windowsパソコンがおかしいと思ったら

ICT担当からお知らせ

1. CDが入っていないか確認(入れっぱなしにしない)
2. 放電(電源を抜く・ノートPCのバッテリーを抜く)数分間放置してみる



以上、2つの事をお試しいただくだけで復活する場合があります。お試しください。

ラインズ ヘルプデスク
0120-49-7130

ラインズeライブラリの事で困ったら！
平日9:00～17:00



ラインズeライブラリアドバンス
先生サポートサイト
https://support.education.ne.jp/ela/ela2020_tutorial.html

